

妊娠中の診察、および検査

交配後35日～40日頃

- 触診、身体測定、超音波検査
- 胎子の有無、発育状況を確認

交配後55日～58日頃

- 身体測定、レントゲン検査
- 胎子の頭数、産道の広さを確認
- この時に自然分娩できるか帝王切開にするかを判断します。



定期的な検診をお忘れ無く...♪

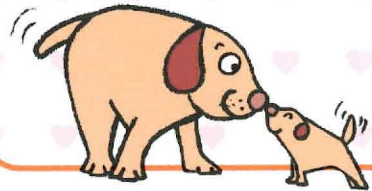
分娩の兆候

- 体温低下(約1℃～1.5℃)
- 食欲低下
- 落ち着きがなくなる
- 排尿回数が増える
- 巣作り行動 など

☆ 出産予定日が近づいてくると体温が下がってきます。交配後55日頃～出産までの間、毎日できたら朝、夜同じ時間帯に体温を測って下さい。通常の体温を知っておくといいです。

- 正常の体温は38℃台
- 分娩の10時間前には36.4℃～37.2℃(約1℃～1.5℃)下がります。

☆ 陣痛が始まる24時間前くらいから食事を取らなくなります。(胎子に胃が圧迫されるため。)



分娩に用意するもの

- ダンボールや使っているベッド
- タオル
- シーツ
- はさみと糸(へその緒を切るため)
- 子犬を入れる箱
- 体重を測るためのはかり など



いよいよ出産です!



犬の出産の場合、多くは人の手助けを必要とします。安全な出産のため、飼い主さんも心の準備をしておきましょう。



春ですね。新年度も元気に過ごしていきましょう! 今回から2回にわたって「妊娠・出産」についてお届けいたします。妊娠する前、交配、妊娠、出産、子育て...けっこう大変です!

発情とは 性的に成熟した動物のメスにおいて、繁殖可能な状態にあること。

初発情

犬、猫においては、6～10カ月齢くらいで初発情が起こります。

特徴

【犬】陰部が腫大し、赤みが増し、発情出血が見られます。
【猫】落ち着きを失い自分の体をほかの動物や物に擦り付けたがります。頻繁に排尿し、まもなく独特な鳴き声をあげ、もたえます。

時期

【犬】半年周期、2週間ほどの発情期があり、終わり頃に排卵します。
【猫】不定期、交尾がない場合1～2週間ほど続きます。交尾すると終わります。



犬の妊娠

- 犬の交配適期は、生理の終わり頃です。このころになると、雌犬は雄犬を許容するようになります。
- 膣の細胞を少しとり顕微鏡で観察することにより、排卵の目安を知ることができます。
- 犬の平均妊娠期間は約59～63日です。
- 妊娠中は普通より少し多めの量の食事を与え、妊娠後期は高カロリーーの食事にします。(急に切り替えると下痢を引き起こすので、ゆっくり切り替えましょう。)

